

HOTEL ATOM操作マニュアル



株式会社M2モビリティ

Ver3.0

HOTEL ATOMについて

システムの特徴

- コピー機感覚で使えて管理も簡単（置くだけで自動読取り）
- 連続読みが可能。2秒/パスポート
 - * 繁忙時でもお客様をお待たせしません
 - * 画像の保存と文字認識を行います
- 読取りの可否を音でお知らせ
 - * 連続読みでも読み落としがありません
- 世界最小フルページパスポートリーダー*₁で省スペース
 - * USBから電源供給 : ACアダプターが不要*₂
 - * 高さ65mmで狭い場所でも設置可能（狭いカウンター内でも）
- 世界最速フルページパスポートリーダー(USB3.0)*₁で高速処理
- 高画質(500PPI)で画像も鮮明
- 価格も従来機に比べて約1/2の経済性
- 製品は世界の空港で70%のシェアをもつ英国Access社製

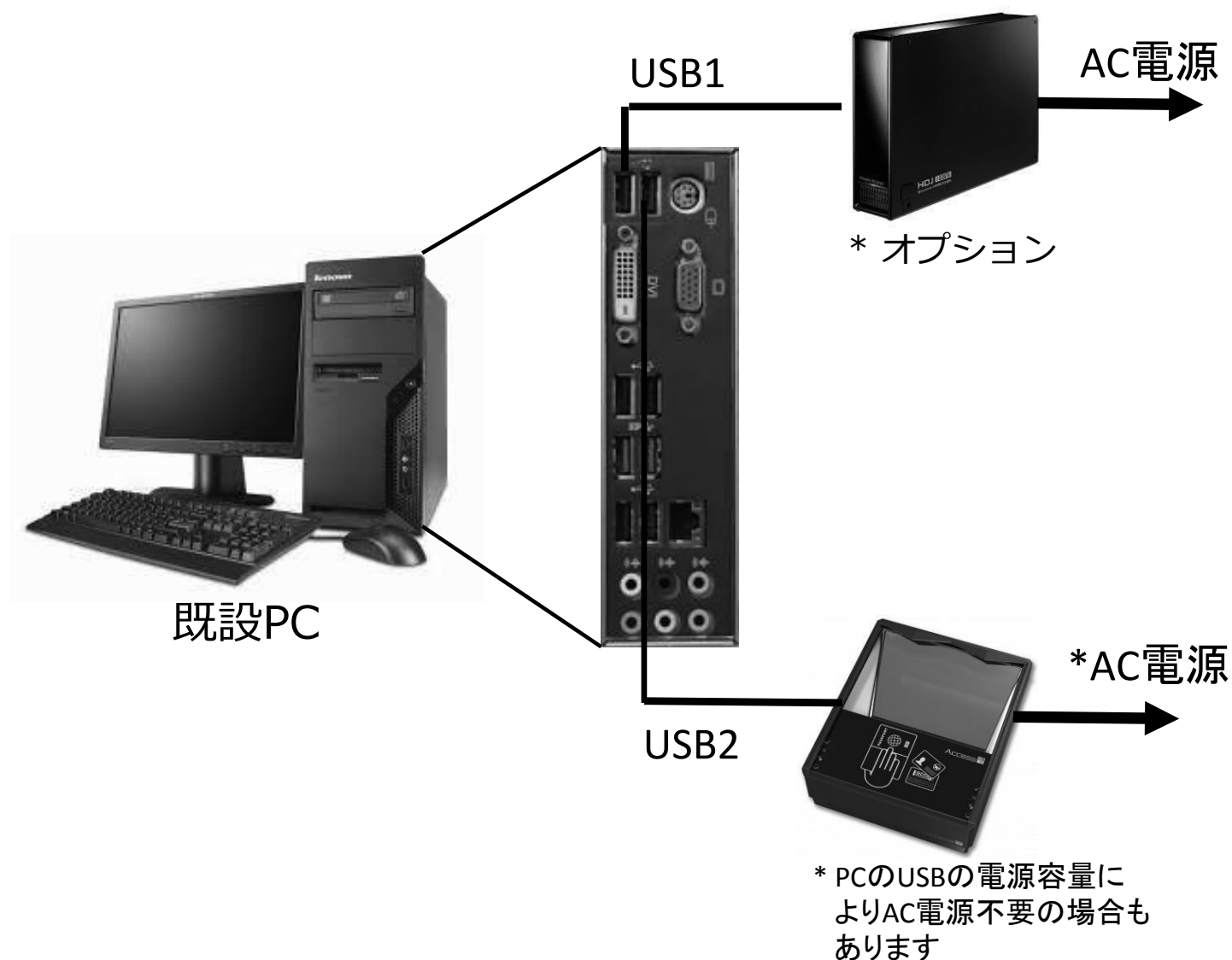
*₁ : 2016年7月現在

*₂ : PCの仕様により必要な場合もあります

<システム構成例>

- ◆ 既設のPCを使用することでコストを抑えます
- ◆ 専用外部ディスクを使用することで、本業務への影響がありません
- ◆ 管理や外部閲覧者へのデータ提供も容易です(PDFファイル-> USBメモリー)
- ◆ 既存のシステムに合わせて構成変更可能

システム構成図



- HOTEL ATOMではPCに既設のものを使用します
- PCには専用の読取りアプリをインストールします
- 既設PCのUSB 2ポートを使用します
- 外付けHDD にはAC電源が必要です
- ATOMパスポートリーダーはAC電源が必要です。ただしPC側のUSBの電源供給能力によってUSBより給電できる場合があります。その場合はAC電源は不要です

各部名称

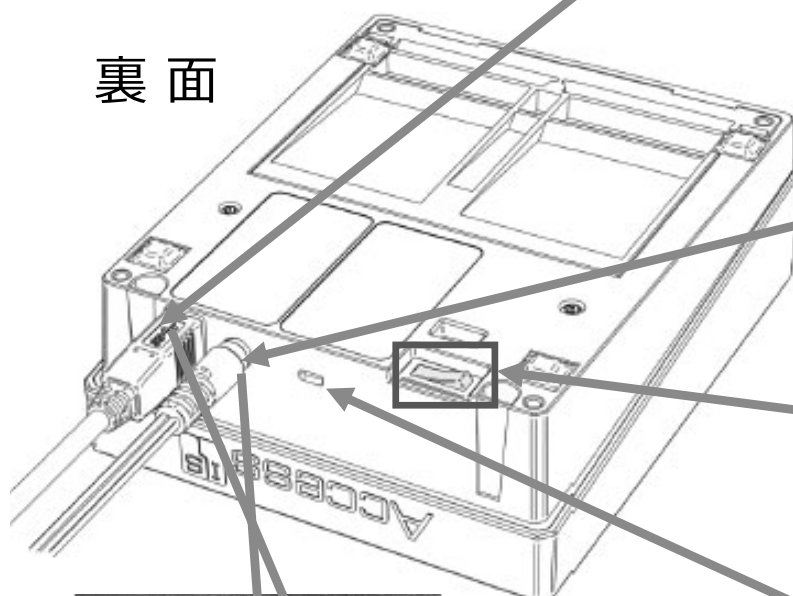
表面



- ① パスポート読取部
- 4mm強化ガラス
 - ドキュメント自動検知

- ② LED状態表示部
- 4 LED
 - 同一内容 2ヶ所

裏面

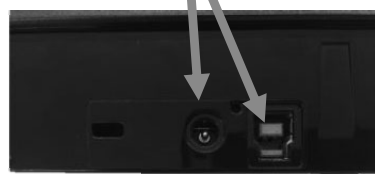


- ③ USB3.0 ポート
- USB3.0 TYPE B
- 1.5ケーブル標準添付

- ④ AC電源ポート
- ACアダプター経由
+5.0V 給電

- ⑤ メイン電源スイッチ

- ⑥ 盗難防止用ホール
- Kensington Security Lock



本体のアイコン表示について

本体に表示される4つのアイコンで本体の状態を確認できます。



アイコン	状態
✓	読取りできます
✕	読取りできません
📶	本体がビジー状態、または検出された文書が安定していません。
🔌	電源が入った状態です。

- ✓ アイコンがすべて点灯している場合は、まだ通信ができない状態です。
- ✓ 青色のアイコンだけが点灯している場合は待機状態です。
- ✓ 青色のアイコンが点灯していない場合は読み込む準備ができていません。

システム使用方法1



1. 赤色のアイコンが画面上に常駐しています。
2. クリックをすると以下の画面が立ち上がります。以降はアプリを閉じる必要はありません。



システム使用方法2

1. 以下の画面が出れば読取り準備完了です。(左下の窓がグレー表示です)



2. パスポートは必ず手で軽く押さえて読取りを行うようにします。音が鳴ったら離します。

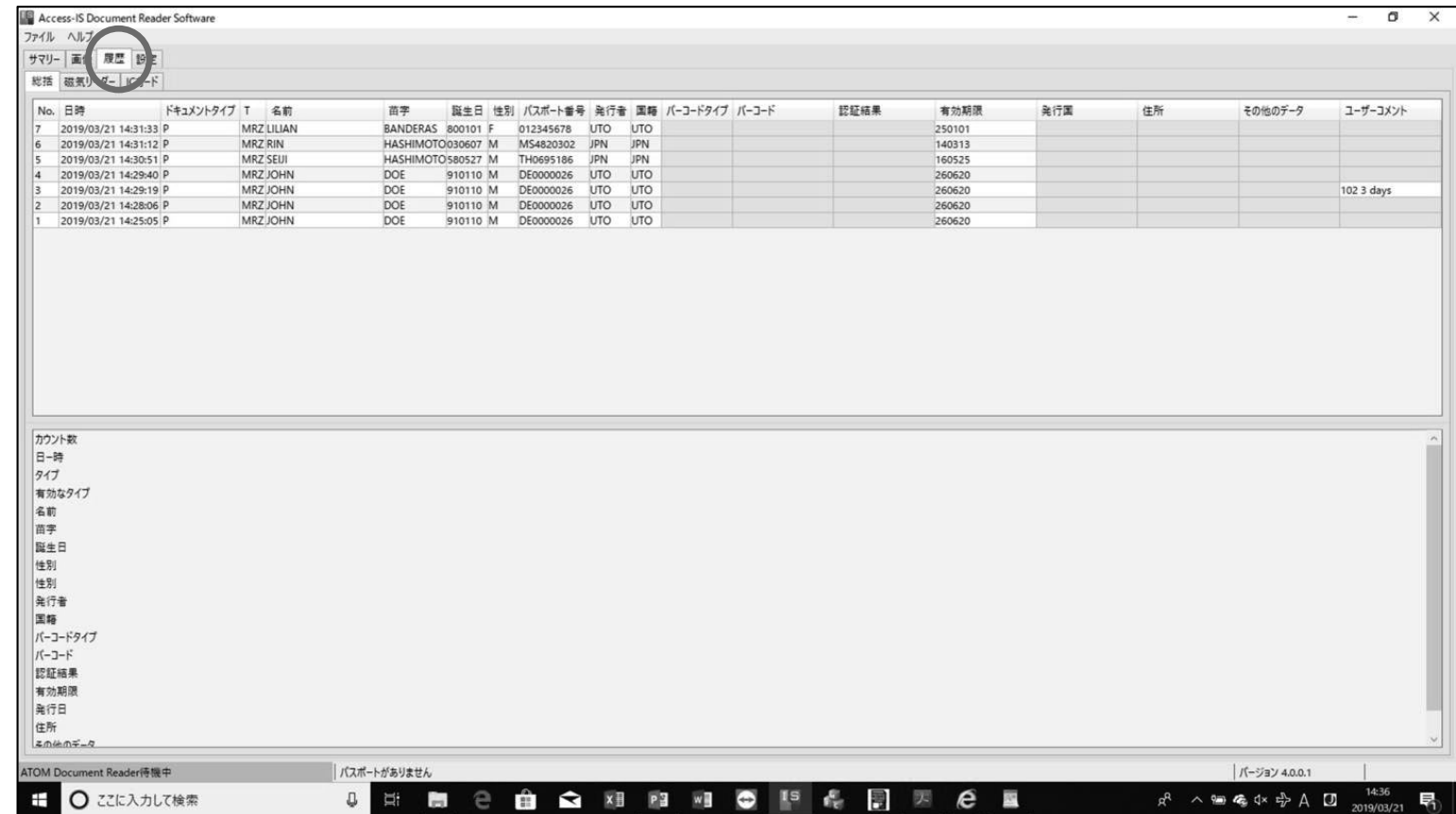


システム使用方法3

1. パスポート情報を読み込むと以下の画面が表示され、完了の音「ピー」音で通知します

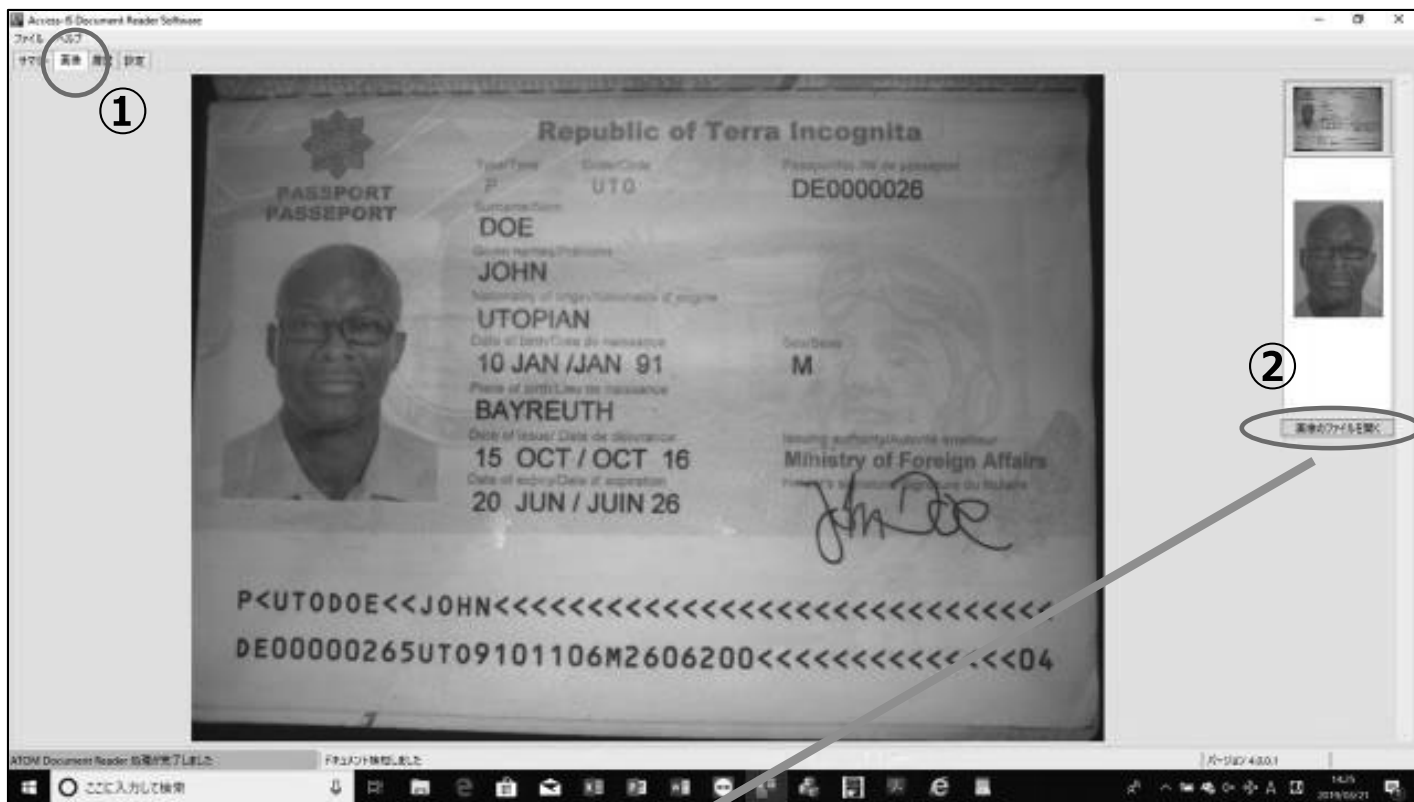


2. 履歴のタブでその日の読取りをした履歴を確認することができます

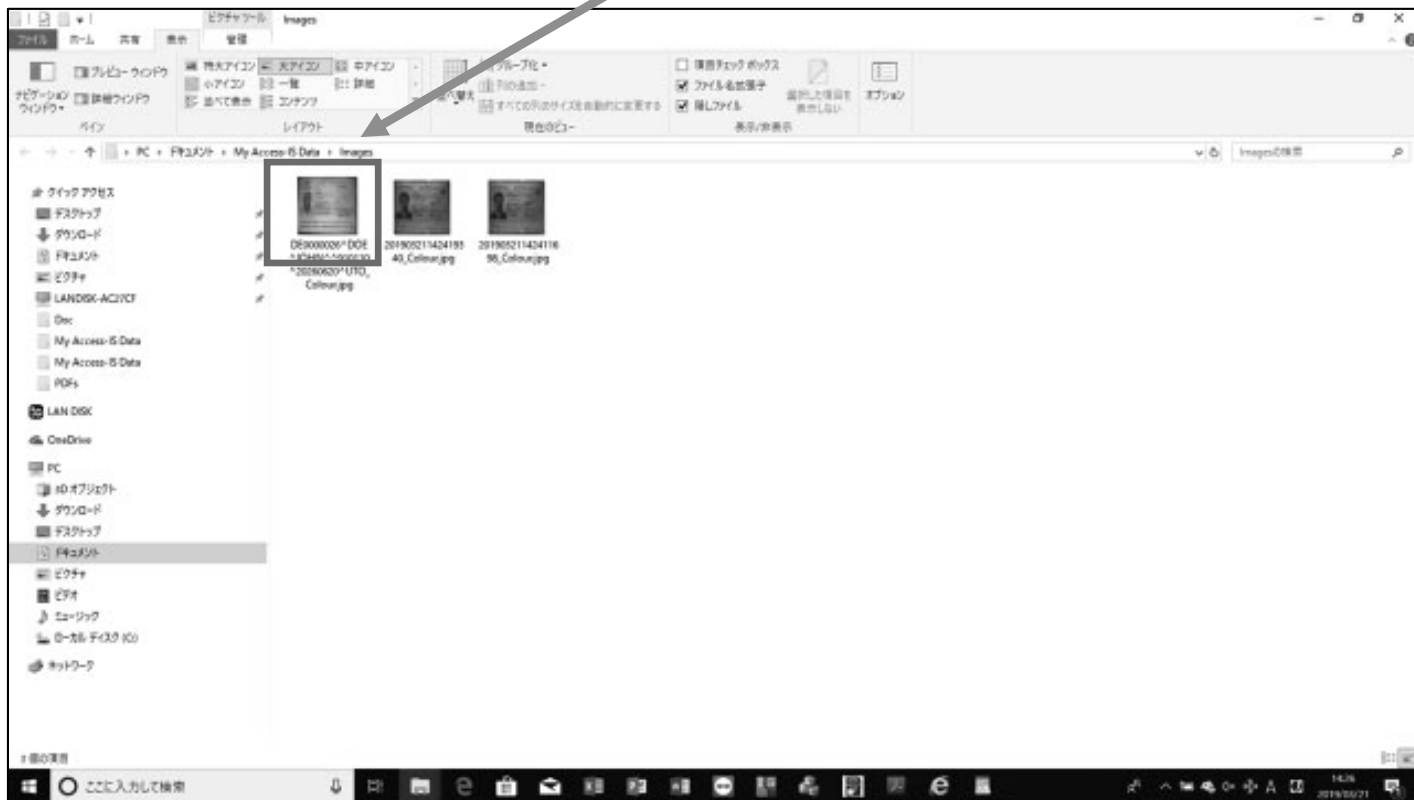


システム使用方法4

1. 読取した画像の確認(読取完了音 ピー音の後) ①画像タブを選択
-> ② 画像のファイルを開くをクリック



今保存した画像が確認できます



システム使用方法5

1. 設定タブでは各項目の設定等ができます。(通常は操作しないこと)



システム使用方法6(オプション、メモ機能)

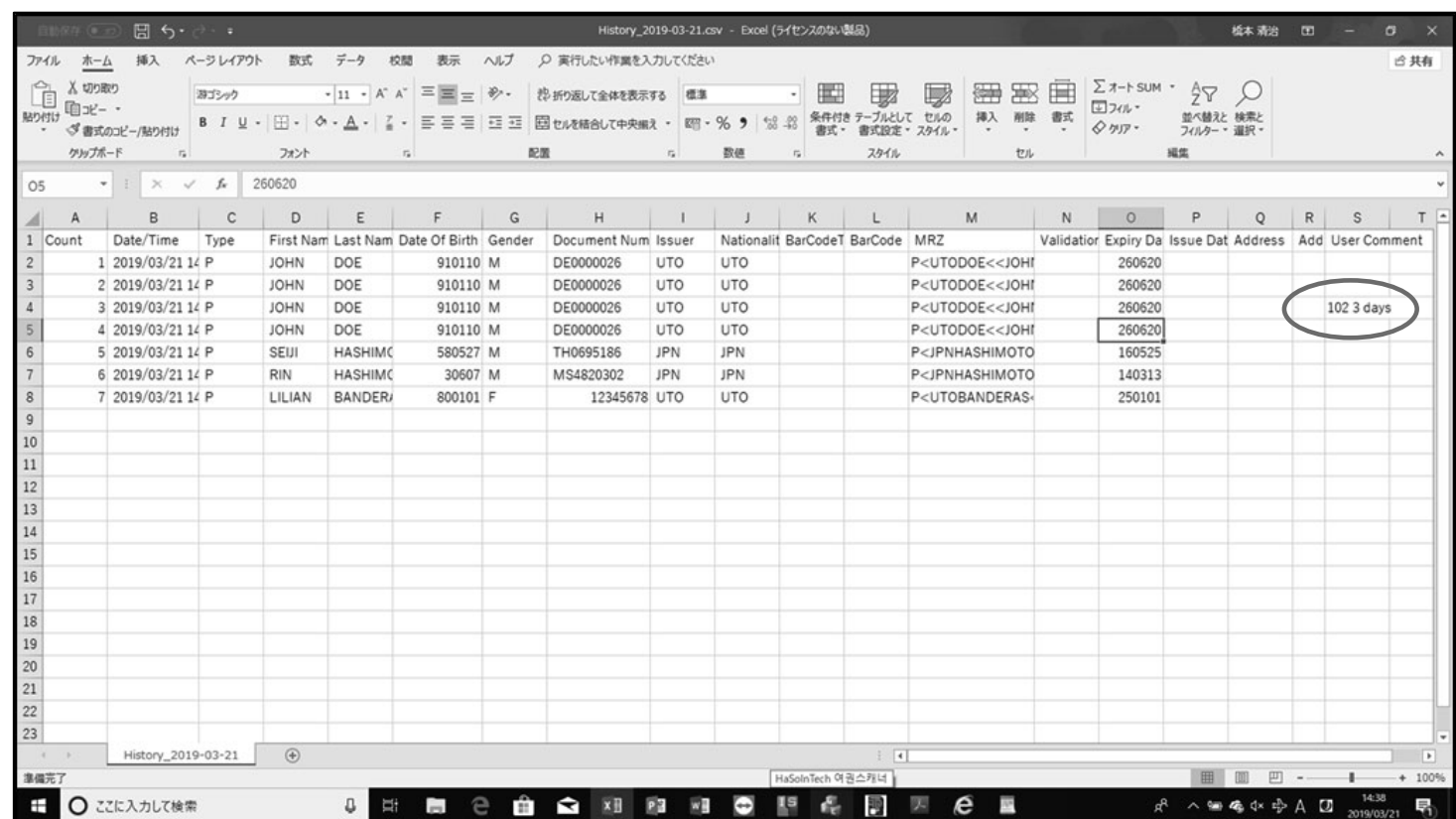
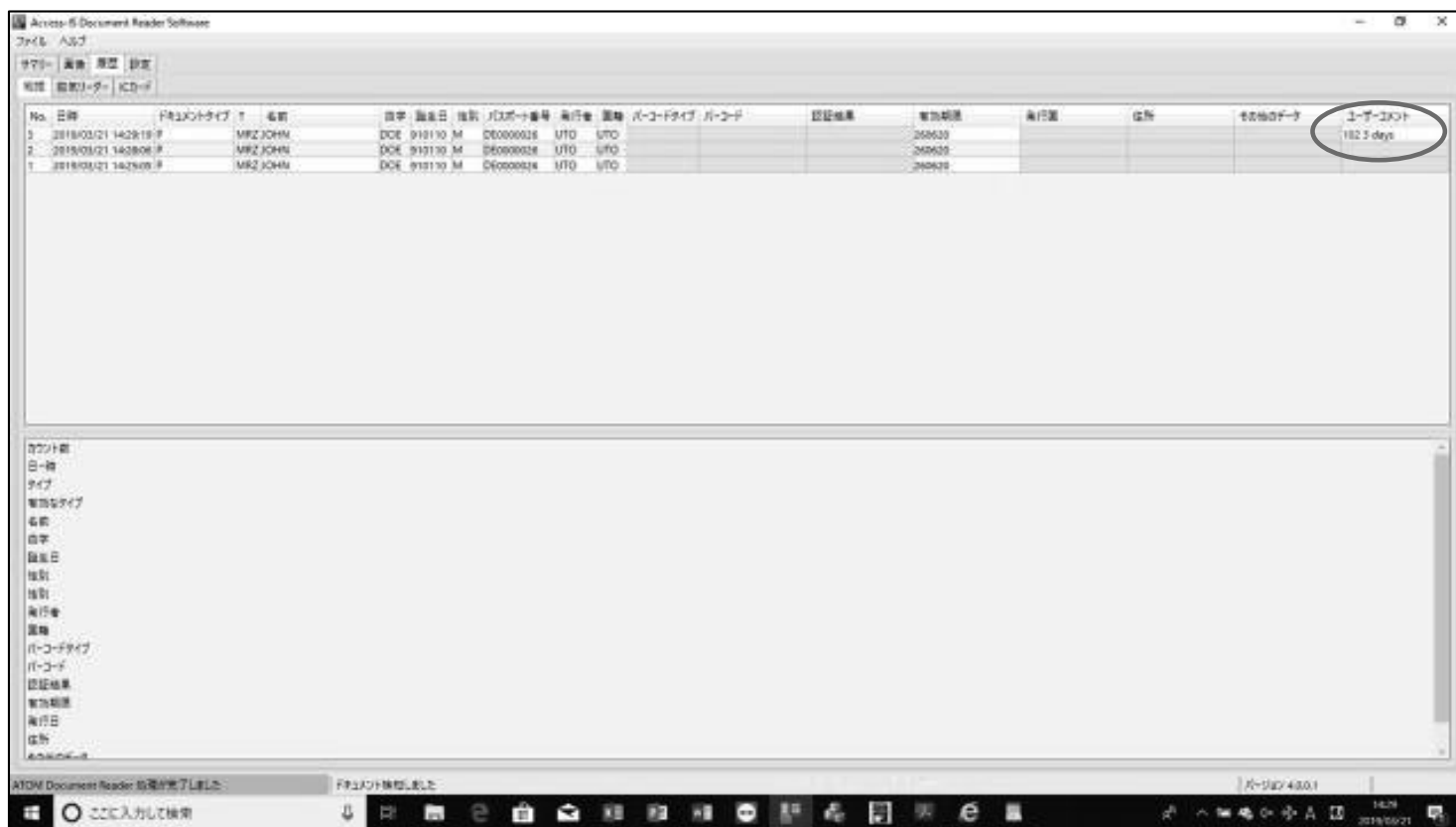
1. パスポート情報の他、フリーテキストでメモを残すことが可能です。(宿泊数、部屋番号、その他任意のメモ)

＜機能の設定方法＞ ① 設定タブをクリック ② ユーザコメントの追加の覧でMRZにチェックを入れる
③ 変更を保存をクリック



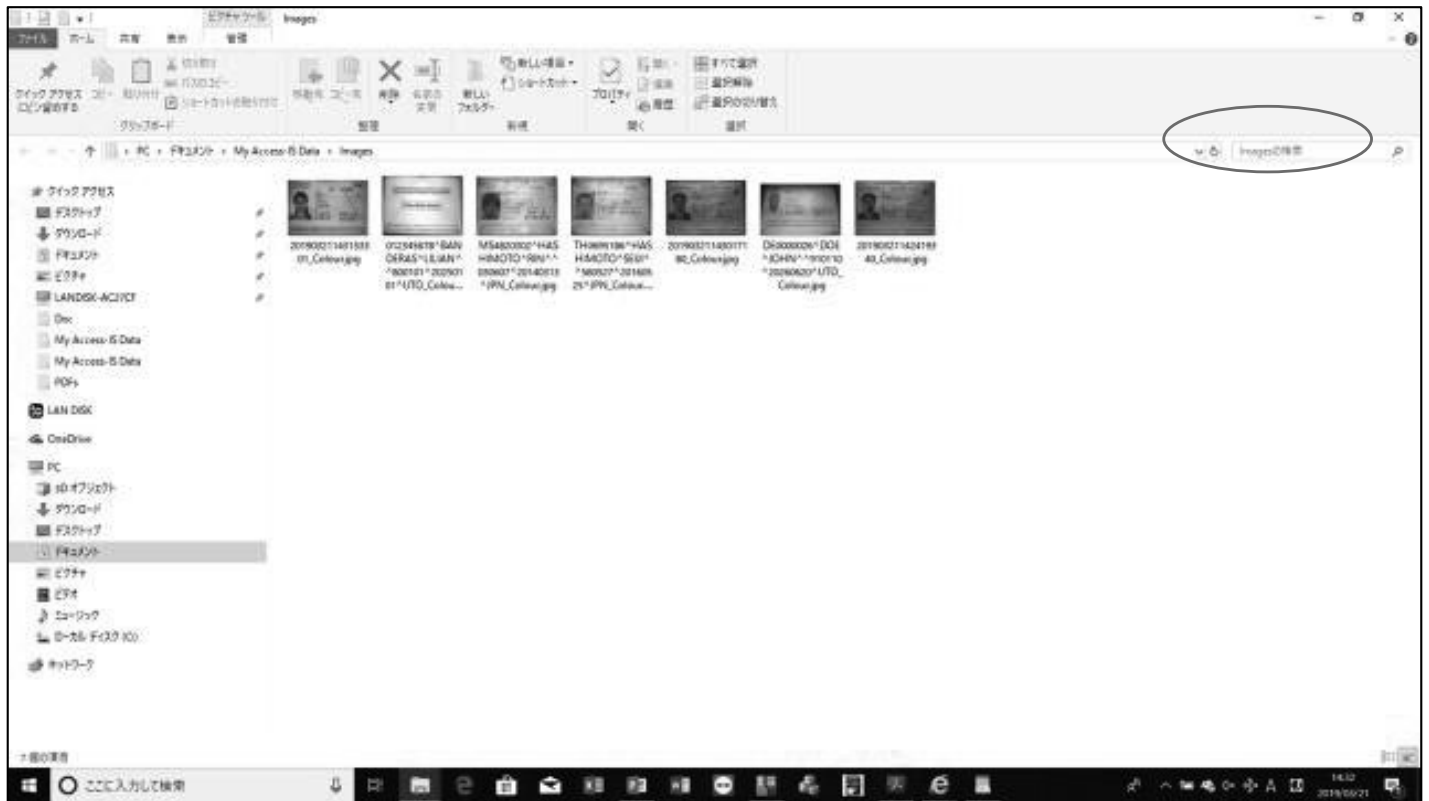
システム使用方法7(オプション、メモ機能)

1. フリーテキスト入力後の表示(履歴タブ) : ユーザコメント欄に表示、CSVファイルにもメモが追加される(CSVは編集、保存が可能→入力後の追加、修正が可能、CSVの検索機能で検索も可能)

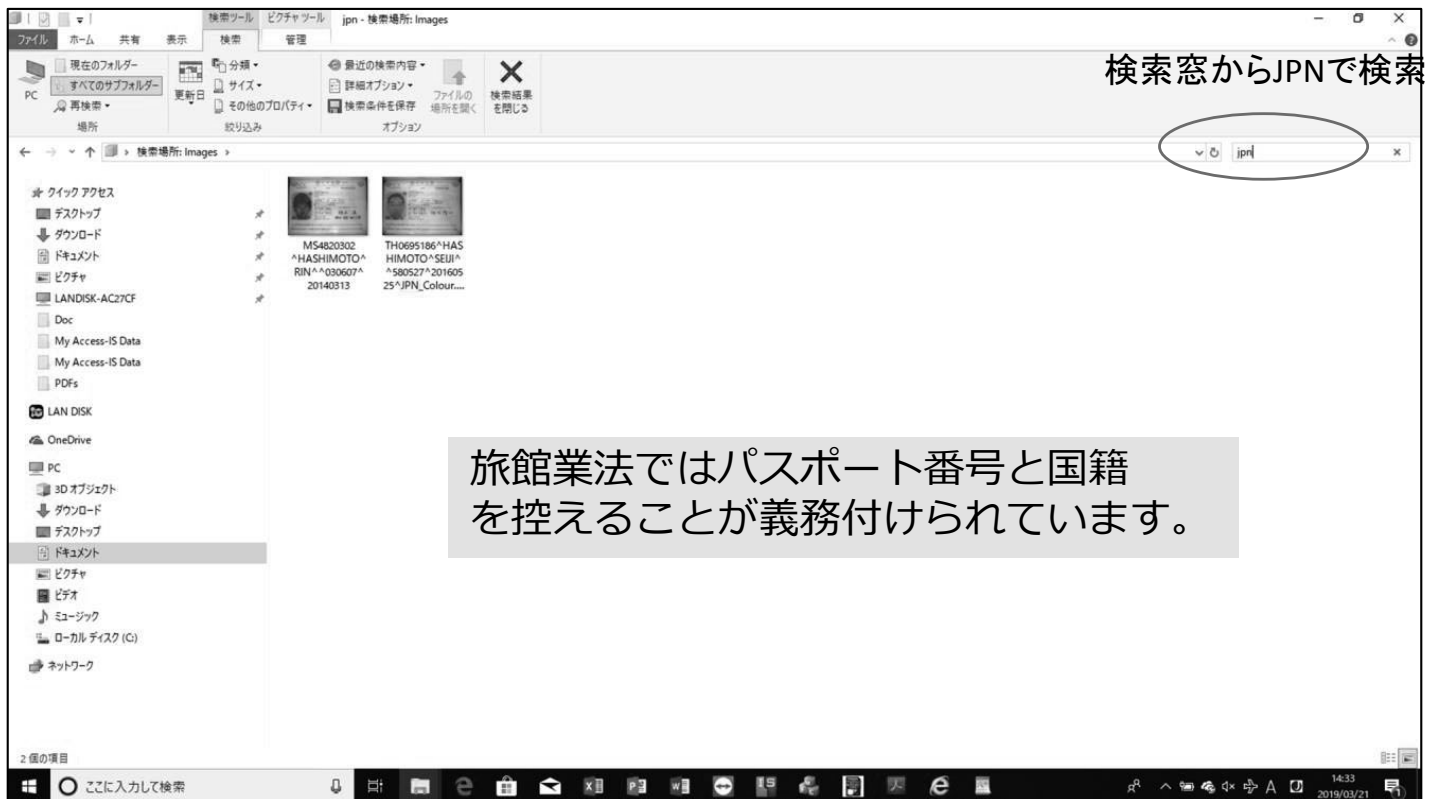


データの検索方法

1. 保存されたデータは検索を行うことができます。
ファイル名は パスポート番号+HASHIMOTO_SEIJI_誕生日+ 有効期限+国籍 となります



2. 国籍で検索をした結果



データの検索方法2

3. パスポート番号での検索

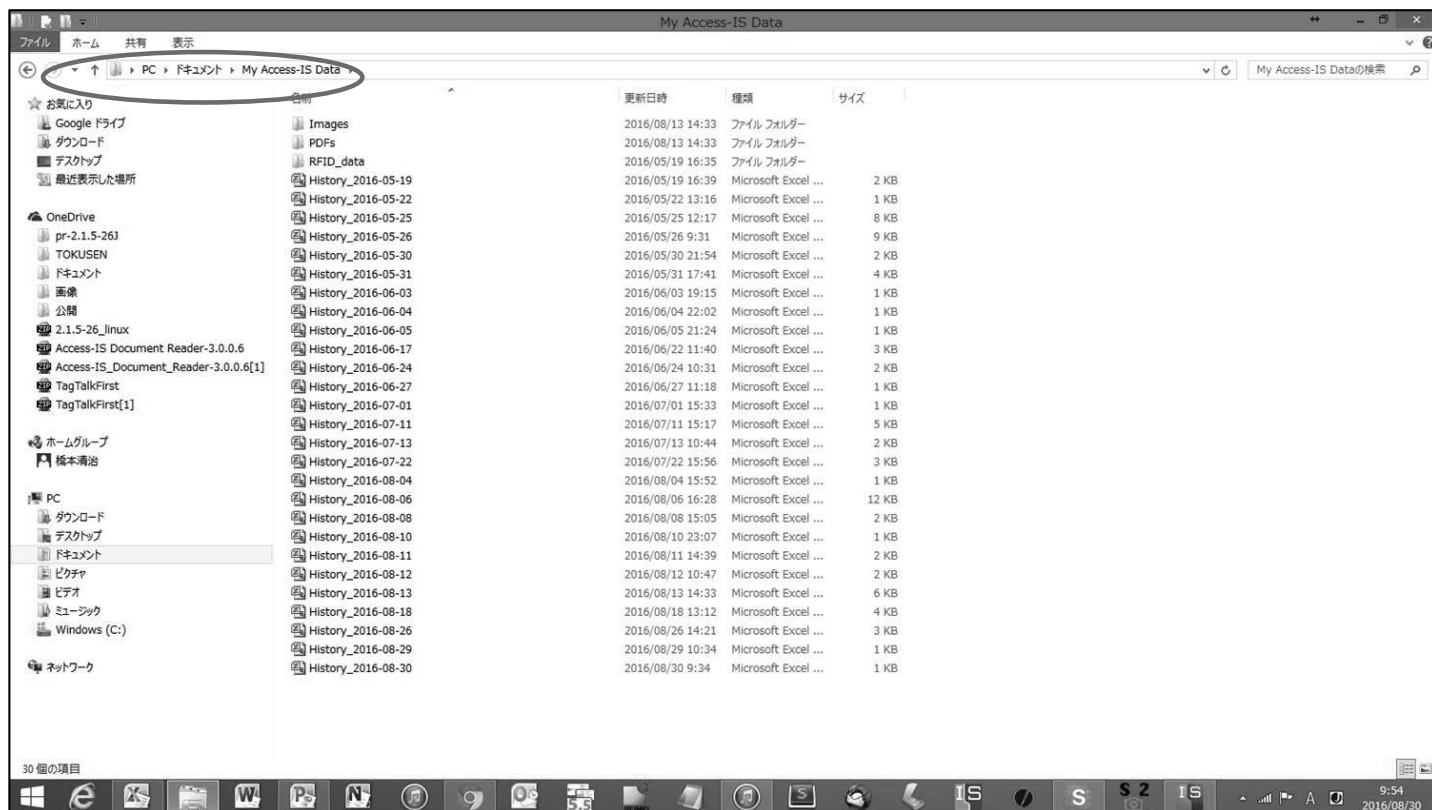


4. 名前で検索をした結果です



データの検索方法3

履歴情報は1日分を1ファイルとしてCSV形式で保存されます。

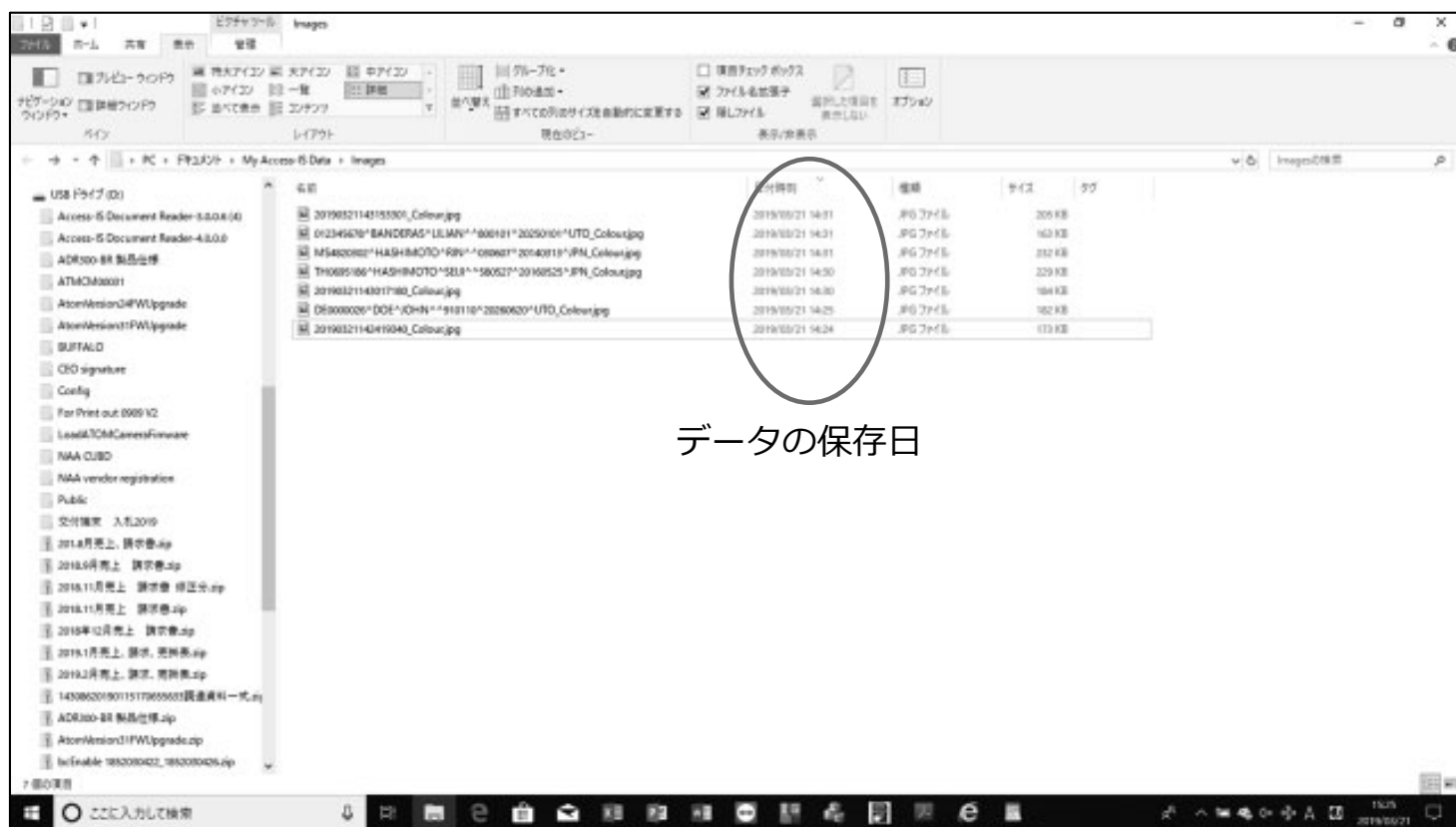


CSVのファイルにはパスポート情報の全てが保存されています

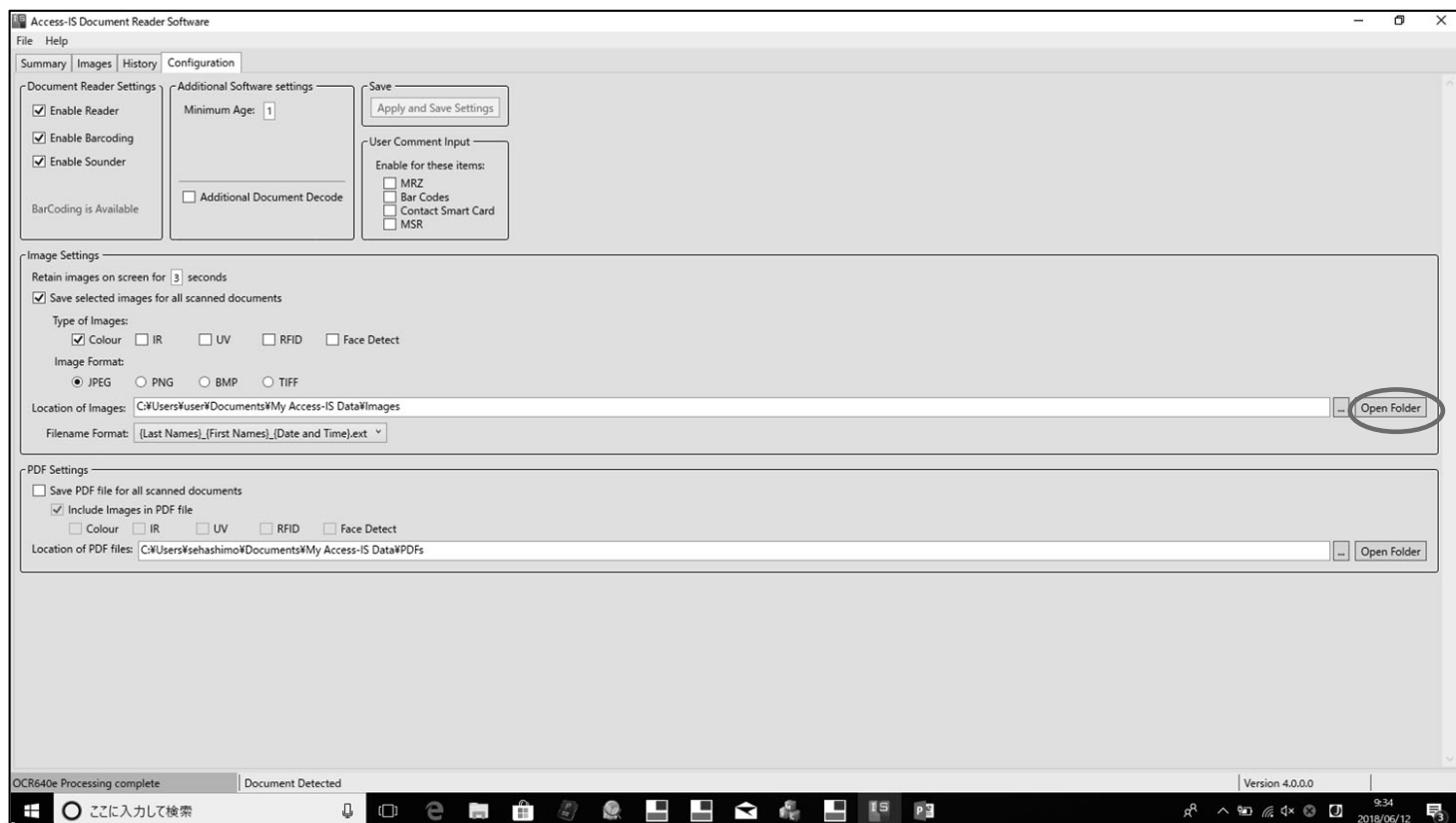
Count	Date/Time	Type	First Nam	Last Nam	Date Of Birth	Gender	Document Num	Issuer	Nationalit	BarCodeT	BarCode	MRZ	Validator	Expiry Da	Issue Dat	Address	Add	User Comment
1	2019/03/21 14 P	P	JOHN	DOE	910110	M	DE0000026	UTO	UTO			P<UTODOE<<JOH		260620				
2	2019/03/21 14 P	P	JOHN	DOE	910110	M	DE0000026	UTO	UTO			P<UTODOE<<JOH		260620				
3	2019/03/21 14 P	P	JOHN	DOE	910110	M	DE0000026	UTO	UTO			P<UTODOE<<JOH		260620				102 3 days
4	2019/03/21 14 P	P	JOHN	DOE	910110	M	DE0000026	UTO	UTO			P<UTODOE<<JOH		260620				
5	2019/03/21 14 P	P	SEIJI	HASHIMOTO	580527	M	TH0695186	JPN	JPN			P<JPNHASHIMOTO		160525				
6	2019/03/21 14 P	P	RIN	HASHIMOTO	30607	M	MS4820302	JPN	JPN			P<JPNHASHIMOTO		140313				
7	2019/03/21 14 P	P	LILIAN	BANDERAS	800101	F	12345678	UTO	UTO			P<UTOBANDERAS		250101				

データの検索方法

1. 詳細表示とすることでデータの保存日でも検索が可能です

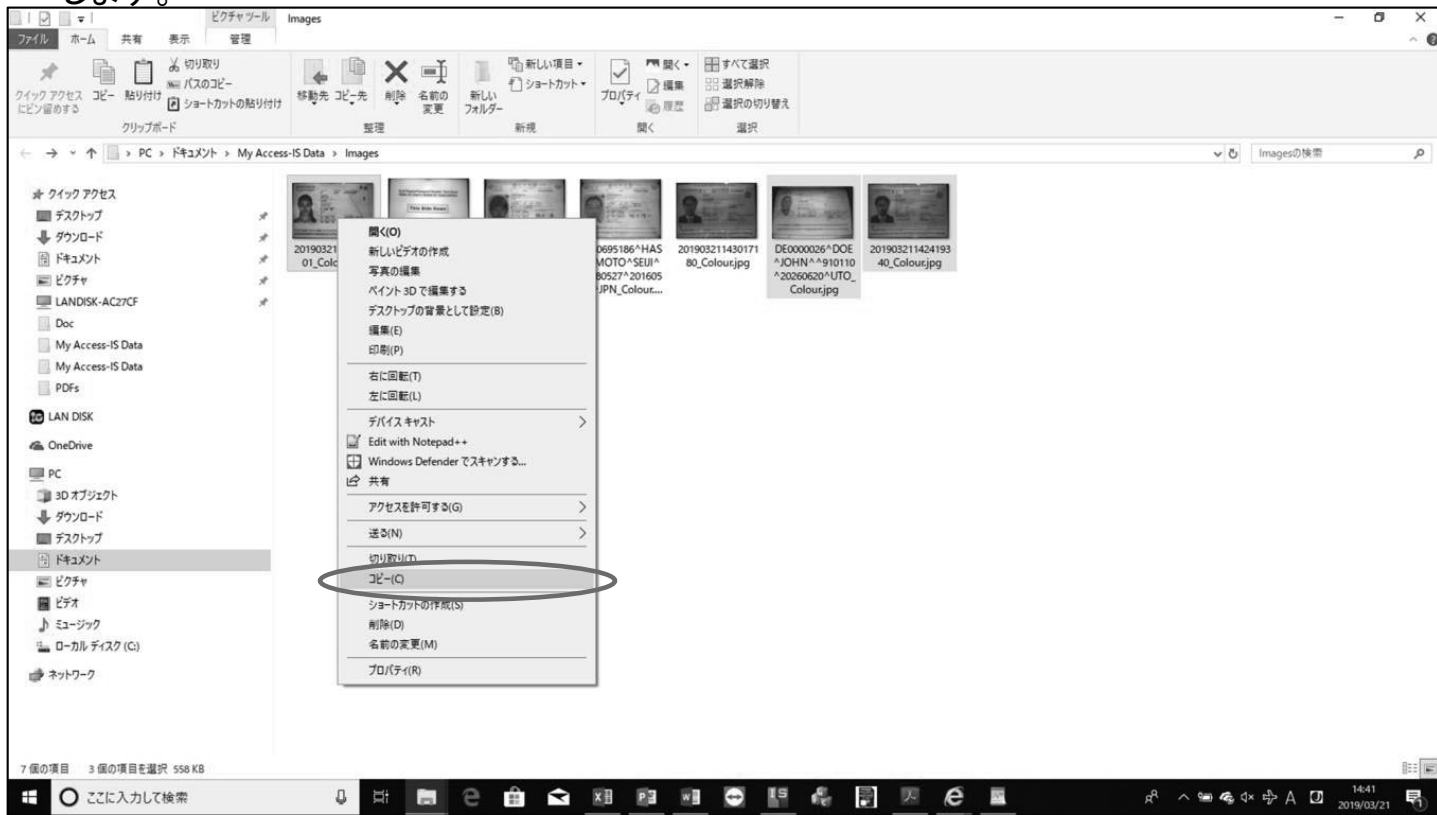


1. 保存ファイルへのショートカットも使用可能です(行き先は画像ファイルと同じです)

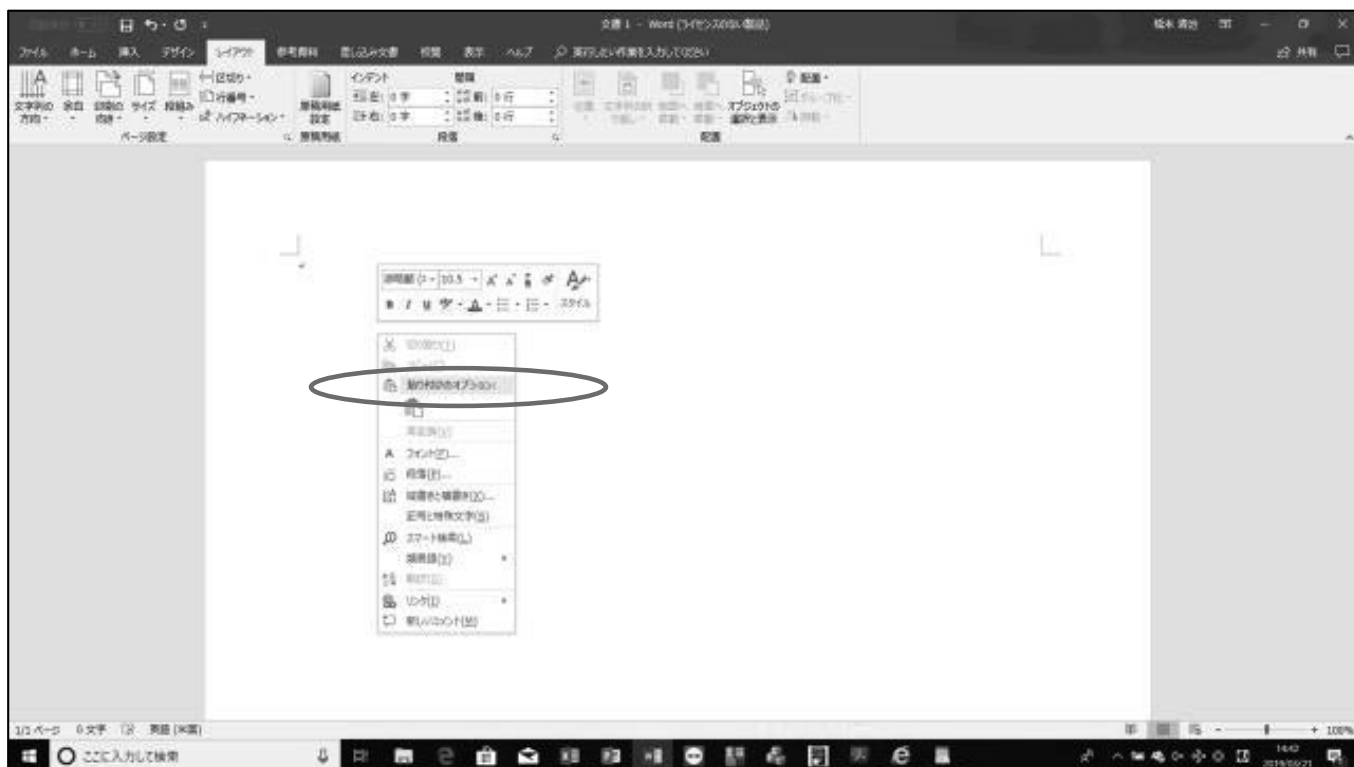


検索した画像の印刷方法

1. CRLキーを押しながら必要な画像を選択します。その後マウスの右クリックでコピーをクリックします。

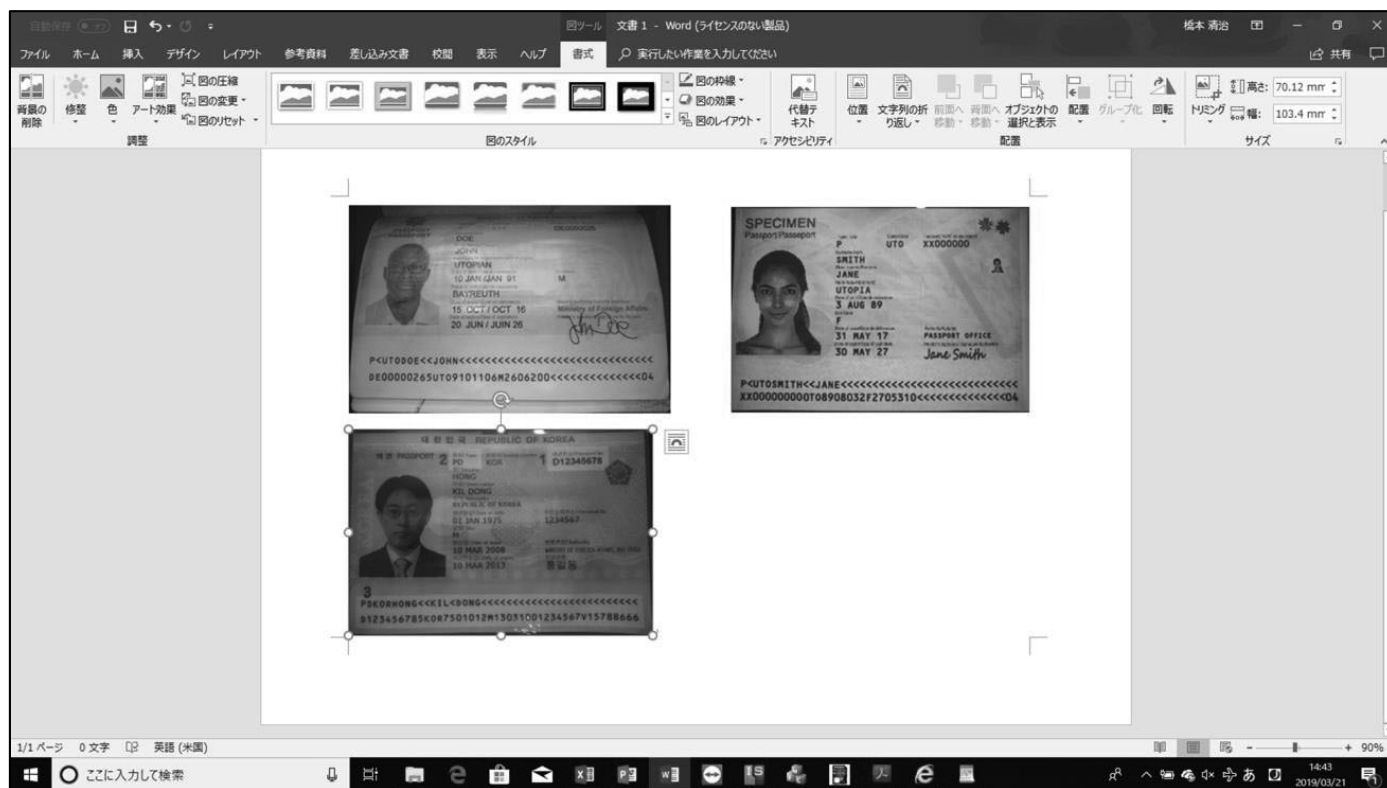


2. Word等で新規作成を選択し、マウスの右クリックで貼り付けを選択します。

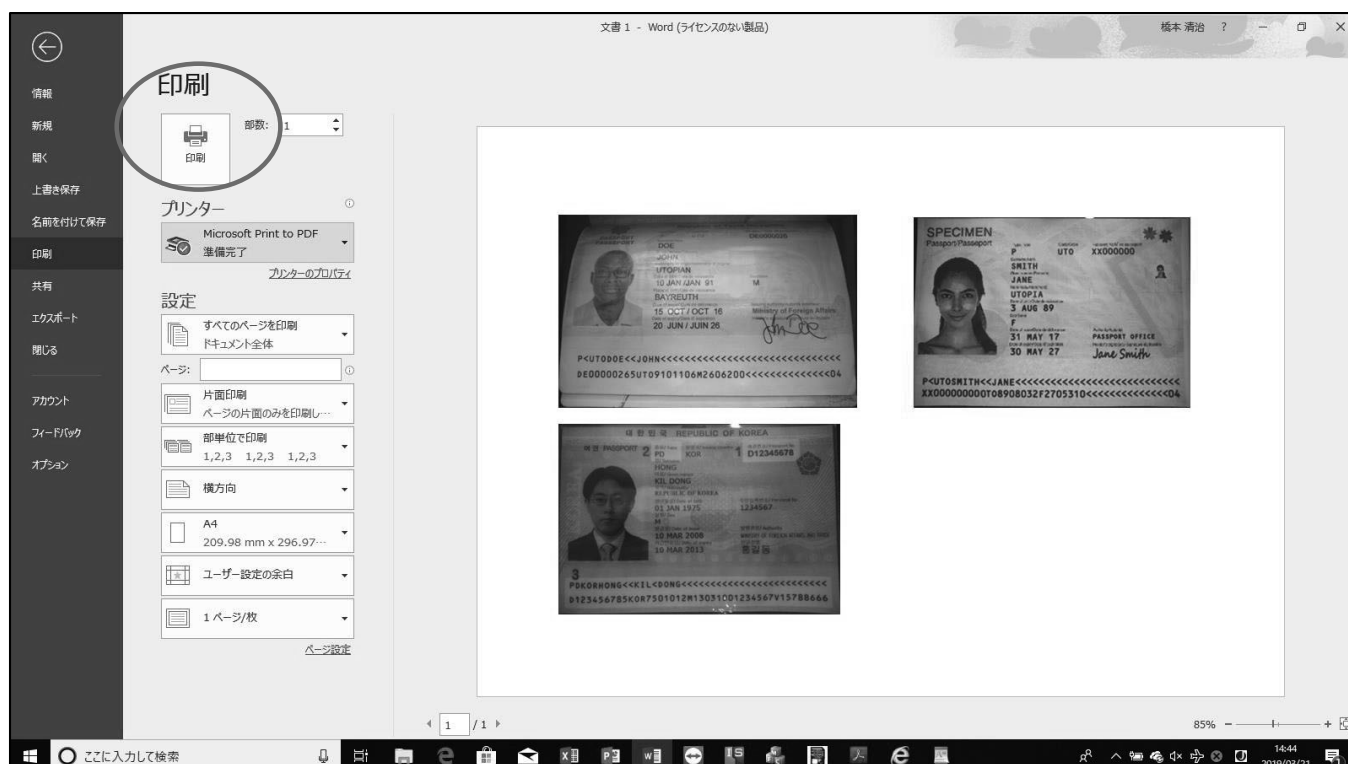


検索した画像の印刷方法

1. 画像を適当な大きさに編集します。



- ## 2. Wordの標準機能を使用して印刷を行います



こんな時は

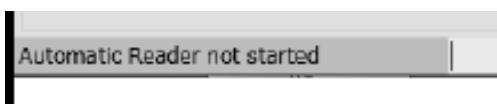
1. パスポートをリーダーに置いても読取りができない

(以下を確認下さい)

- ① 各種ケーブルは接続されていますか？(4ページの図参照)
 - 1) USBケーブル(青色のケーブル) ➡ パスポートリーダー
 - 2) USBケーブル(黒色のケーブル) ➡ ハードディスク装置
 - 3) ACアダプターケーブル
- ② 各スイッチはONになっていますか？
 - 1) パスポートリーダーのスイッチ
 - 2) ハードディスクのスイッチ
- ③ ACアダプターがコンセントから抜けていませんか？
 - 1) パスポートリーダー
 - 2) ハードディスク装置
- ④ パスポート読取りアプリは起動していますか？
 - 1) 起動している場合は7ページの画面が表示されます
 - 2) 読取確認のブザー音がします

2. 1.は全て正常だが読取りができない

一度読取りアプリを再起動して下さい。起動後アプリ画面の左下の表示を確認します。



表示がエンジ色の場合は準備中です



表示がグレーになると読取り準備完了です

3. 上記の色がエンジ色のまま変わらない場合はパスポートリーダーが接続されていないか、認識がうまく行われていない可能性があります。

- 1) USBケーブル(青色)を一度抜いて、再度戻して下さい
- 2) 状態が変わらない場合はパスポートリーダー本体のスイッチ(4ページの図参照)のON/OFFを行って下さい